

### SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 由利本荘市大浦字上谷地 114-2  
名称 株式会社秋田新電元  
代表者 代表取締役社長 松本義明

**株式会社秋田新電元**

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

#### SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社、および新電元グループは、「社会と共に、顧客と共に、従業員と共に、成長する企業」を経営理念とし、「エネルギーの変換効率を極限まで追求することにより、人類と社会に貢献する」ことをミッションとしています。新電元グループは、事業の成長と共に SDGs 達成に向けた活動を推進することでステークホルダーとの信頼関係をより強固なものとする一方、これまで培ってきたコア技術の革新と未来に向けた先進技術の創出で脱炭素社会に向けた諸課題の解決に取組み、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R 3年11月19日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☑経済 □社会 ☑環境	従来品に対し大電流、高効率、低損失、軽量、小型化などの新製品開発	新製品開発件数 2030 年度まで 100 件	2021 年度下期(11-3 月) 5 件 2022 年度 4 件 2023 年度上期(4-9 月) 4 件 累計：13 件	7 9 11
□経済 ☑社会 ☑環境	温室効果ガス排出量の削減	・生産時の温室効果ガス排出量削減 (対前年比 3%削減)	2022 年度 14.7%削減 2023 年度上期(4-9 月) 8.5%削減	7 12 13
☑経済 ☑社会 □環境	働きやすい環境整備の推進	・くるみん認定の取得 ・労働災害件数 原則 0 件/年とするが、2 件/年以下とし、2022~2030 年の年平均を 2 件未満とする <small>(2013 年度からの年平均 3 件)</small>	・くるみん 女性だけでなく従業員全ての働きやすい環境構築を目的とし、えるぼしからくるみん取得へ変更 ・労働災害 2023 年度(4-11 月)5 件 年平均 5 件	3 5 8

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	